

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 名古屋市立有松小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒458-0924
名古屋市緑区有松2803

E-mail : arimatsu-e@nagoya-c.ed.jp

Website : _____

児童生徒数：男子 399 名 女子 343 名 合計 742 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

- (1) 伝統的な産業に触れる活動（主に有松絞りに関すること）
 「有松絞り」の伝統的な良さや歴史的な重みに気付くことができるように、毎年、地元の伝統工芸士の方を招いたり、学年ごとに工夫した絞りの実習をしたりしてい

る。また、完成した作品は用途に応じて様々な場で活用している。



【自分で絞ったTシャツを着て～中津川野外学習】



【地域の方（あない人）と町並みを歩いて～校外学習】

(2) 旧東海道の古い町並みに触れる活動（主に旧東海道に残る建物に関すること）

町並みや建物を探索することで地域のよさに気付かせるようにしている。グループになって町探検をしたり、『あない人』と呼ばれる地元ボランティアガイドの方に詳しく話を聞きながら、町並み歩きをしたりする活動を続けている。

(3) 郷土に伝わる文化に触れる活動（主に学区に残る山車やおはやしに関すること）

文化や伝統への理解を深め、将来にわたって大切に守り続けることができるように、江戸時代から続く山車のからくりやおはよしの体験活動を続けている。

(4) 行事等を関連付けた活動（主に成果を発表したり、披露したりすること）

活動の成果を保護者、地域住民に発表したり、披露したりする場として、主な行事（運動会・学芸会）や授業参観の場で効果的に伝えている。



【人形を操ることができる山車～校外学習】



【絞りの旗、法被を使って～運動会】

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）